



日野小だより

令和4年3月1日(火) 第12号

日野小学校の教育目標

豊かな心で

たくましく やりぬく子

かしこい子

やさしい子

たくましい子

厳寒の中でも、春の訪れを感じるようになりました



2月も雪模様や冷たい北風の日は続きましたが、下旬になると朝夕の寒さはそのままでも、日中には暖かな日差しが降り注ぐようになりました。職員室前の花壇では、3年生が植えたパンジーが美しく花を咲かせています。確実に春が近づいてきていることを感じています。

日野小では、1月下旬より新型コロナの感染による学級閉鎖が断続的に続いています。そんな中でも、感染防止のための子どもたちの地道な努力や、保護者の皆様のご理解とご協力で、なんとか休校措置に至らずに踏みとどまっています。岐阜県などへのまん延防止等重点措置の対象区域の指定はまだ続きますので、今後も強い危機感を保って取り組みます。

今年度の卒業式は3月24日(木)に予定しています。新型コロナ感染防止のため、今年も制約がある卒業式となりますが、この2年間、コロナ禍で先が見えにくい不安の中でも、高学年として一生懸命に取り組んできた6年生の子どもたちが、みんな笑顔で卒業できるよう残り1ヶ月を精一杯に取り組んでいきます。

毎朝の検温と健康チェックカードへの記入、マスクの着用、手洗い・手指の消毒などこれまでと同様の取組にご協力をお願いします。



■もうすぐ2年生!! 1年間の子どもの成長を感じます。



先日、1年生の教室を訪問しました。その時、みんな慣れた様子で自分のタブレットをサクサクと操作して、学習で使いこなしていました。タブレットのe-ライブラリのメニューを自分で選んで学習を進める姿に、現代っ子らしさを感じました。

あと1ヶ月ほどで新1年生が入学してきます。1年生は新1年の教室を飾る作品づくりなど、新入生を迎える準備を進めています。3月中旬には、日野農業推進委員さんの協力で種イモを植えます。自分たちも体験したように、6月頃には新1年生の子が楽しくジャガイモ掘りをしたいと思います。立派な先輩として、かわいらしい1年生にやさしく教える姿を期待しています。

■コロナ渦で「縄跳び」が大人気!

コロナ渦で、大声を出したり、体が密着するような遊びや運動ができないため、仲間と距離を保ったまま体を動かせる「縄跳び」が子どもたちに人気です。中庭には、校務員さんが分厚いベニヤ板で手作りしてくださった「ジャンプ台」が置いてあります。その上で縄跳びをすると、より高くジャンプすることができ、二重跳びや三重跳びにチャレンジしている子も多いです。

この冬の寒さもあって、なかなか外で遊べない日が多いですが、元気いっぴいの笑顔があふれる姿に、見ていてホッとします。



■お知らせとお願い

○1月にご協力いただいた「保護者による学校評価」の集計がまとまり、本日別紙プリントでお知らせします。今年度も授業参観や行事が中止となり、お子さんの活躍ぶりを見ていただく機会がほとんど行えなかったのが残念ですが、貴重なご意見をもとに、保護者や地域の皆様と協力しながら教育活動を進めて参ります。今後ともご理解とご協力をよろしくをお願いします。